福井県立美方高等学校
進路指導部通信

美方の進路

2021 年 9 月号
Ｎｏ.１７

～ 夏と秋とゆきかふ空の通ひ路は　凡河内躬恒 ～

地域探究プログラム（8/4～6）　若狭湾青少年自然の家

～参加者の声～

地域ブランド「よっぱらいサバ」の養殖

８月４日から６日にかけて田烏青少年自然の家、田烏水産様にお世話になり、探究プログラムに参加させていただきました。この探究プログラムでは、探究の仕方、発表の仕方、インタビューの仕方など、これからの社会や探究学習に活かせるようなことを教えていただきました。また、私がこの探究プログラムに参加させていただいた１番の理由は養殖について学びたかったからでした。実際に養殖をされている田烏水産様の生の声を聞くことができました。また養殖について細かく教えていただき、参加しなければわからないことも教えていただきました。とても貴重な体験を３日間でさせていただきました。

地元の商品が都会で流通している！

小浜の箸が「高島屋や三越などで販売している」と聞いた時には、確かに塗り橋は高級志向の百貨店にぴったりだと思いました。地方企業で大手百貨店に商品を卸したり、有名企業とコラボしたりしているとは思わなかったので驚きました。無印や Loft の売り場を思い浮かべ、目に映る全ての商品が多彩な企業によって製造されて売り場が完成していると思うと、わくわくしました

また、一見箸を注文するとは思えない店や企業からも受注していました。車のディーラーやお米屋さんなどにそれぞれの用途に合わせてデザインし店名を入れ届けているそうです。視界が一気に広がる心地でした。社会はとても流動的で驚くほど人為的だと感じました。

また、地元に若者が帰ってくるための取り組みもしています。「御松園」というお屋敷、庭園は元々は北前船で栄えた古川屋の迎賓館。歴史ある屋敷の意匠や柱梁を随所に残しながら現代的でおしゃれなミーティングルーム、開放的でくつろげる空間で私はとても気に入りました。

先生は「高校生」　～　美方高校生徒が三方中・上中中へ学習指導（７月）

～参加した中学生の声～

褒めてくれてやる気が出た。これからも続けて欲しい。

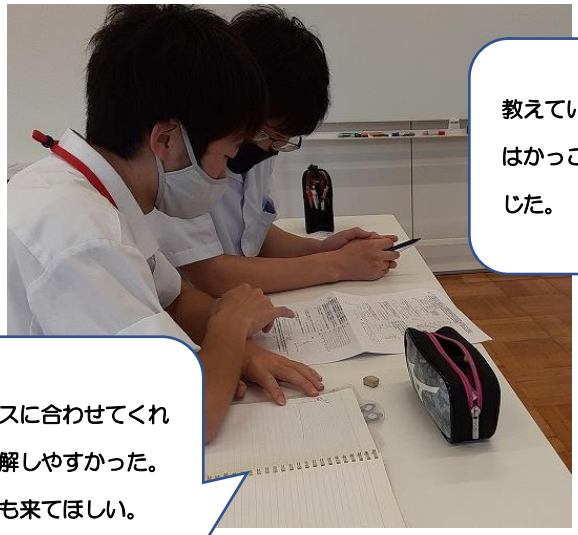
分からなかったところが分かるようになったり、分かっていたところもさらに理解を深めることができた。

一緒に一生懸命考えてくれた。私もあの様な高校生になりたい。

先輩とどちらが速く解けるかバトルした。

分からないところは聞けばいいんだ、と思えるようになり、頑張ることができた。心強かった。

学習方法や、やる気が起きない時のスイッチの入れ方などもアドバイスしてくれた。



教えている高校生はかっこいいと感じた。

私のペースに合わせてくれたので理解しやすかった。これからも来てほしい。

話しかけやすく、どのような問題にも優しく丁寧に対応してくれた。

おもしろい先輩もいて、楽しく学ぶことができた。

～参加した高校生の声～

中学生と一緒に考えることができて新たな発見があった。教える喜びを知った。

自分が完璧にその問題を分かっていないと、教えることができないということがわかった。

とてもよい経験になった。自分では理解していても、それを人に教えるのは難しかった。

中学生と一緒に考えることができて、私もより理解を深めることができた。